



GALACONCERT

第1部

エルガー：「威風堂々」第1番 op.39-1
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ op.28 奥村 愛(Vn.)
モーツァルト：ロンド ニ長調 K.Anh184 佐久間由美子(FL)
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23
～第3楽章 横山幸雄(Pf.)
ラヴェル：ボレロ

第2部「輝く未来に向かって」

今井光也=古関裕而：
東京オリンピック・ファンファーレ=オリンピック・マーチ
ガーシュウィン：歌劇「ポーギーとベス」～「サマータイム」 加納悦子(Mez.)
ロッシーニ：歌劇「セヴィリヤの理髪師」～「街の何でも屋」 上江準人(Bar.)
ブッチェリ：歌劇「蝶々夫人」～「ある晴れた日に」 伊藤 晴(Sop.)
ヴェルディ：歌劇「アイダ」～凱旋行進曲 合唱(Chor.)
ブッチェリ：歌劇「トウランドット」～「誰も寝てはならぬ」 村上敏明(Ten.)
ベートーヴェン：交響曲 第9番 ニ短調 op.125「合唱付」～第4楽章

【指揮】 円光寺雅彦
【管弦楽】 スーパー・クラシック・オーケストラ 【コンサートマスター】 川田知子
【合唱】 藤原歌劇団合唱部 / 二期会合唱団
【司会】 坪井直樹(テレビ朝日アナウンサー)

華麗なる ガラ・コンサート

クラシック・キャラバン2021
クラシック音楽が世界をつなぐ
～輝く未来に向けて～

2021 **11.27(土)** 15:00 開演(14:15 開場)
S席 6,500円 A席 5,000円 B席 3,500円(全席指定/税込)

新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあコンサートホール
新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2

〈チケットに関するお問い合わせ〉サンライズプロモーション北陸 025-246-3939 (火～金12:00～16:00/土10:00～15:00)
〈公演に関するお問い合わせ〉BSNイベントダイヤル 025-247-0900 (平日9:30～17:30)

プレイガイド ■イープラス <https://eplus.jp/> ■ローンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:32087]
■チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> [Pコード:201-256] ■ホクチケドットコム <https://hokurikuticket.com>

主催：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会
※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※平熱と比べて高い熱が確認された際には入場をお断りさせていただきます。*マスクを着用されていない方はご入場いただけません。*出演者との面会
及び受付での花束・プレゼント等のお預かりはできません。*その他、感染予防対策等の詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.classic-caravan2021.com>

公演WEBサイトは
こちら▶▶▶



CLASSIC



文化庁 大規模かつ質の高い
文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業

「クラシック音楽が世界をつなぐ」は、困難な状況におかれたクラシック音楽界を活性化させるために、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会が企画した全国規模の公演プロジェクト。文化庁の「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環で、全国13か所19公演が今年9月～12月に行われ、トップ・アーティストから最近のコンクール優勝・上位入賞者まで、多彩なアーティストがこのプロジェクトに登場します。

プログラムは、華やかなピアノ協奏曲のフィナーレラヴェル《ボレロ》、オペラのアリアなど古今東西のクラシック音楽の名曲に続き、ベートーヴェンの「第九」第4楽章で普遍的な人間愛を高らかに謳歌します。精鋭を集めた特別編成のオーケストラと合唱、そして人気・実力を兼ね備えたソリスト陣が多数出演する、このプロジェクトでしか味わうことのできない、絢爛豪華なガラ・コンサートです。

コンサートホールで、心ゆくまで音楽をお楽しみください。

文 道下京子

[指揮] 円光寺雅彦 Masahiko Enkoji

1986年より1991年まで東京フィル指揮者。1989年より1999年まで仙台フィル常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献し、2000年には東京公演を指揮するなど両者の取り組みが高く評価された札幌交響楽団正指揮者(1998年～2001年)を経て、2011年から2019年3月まで名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



(C) K.Miura

[ヴァイオリン] 奥村 愛 Ai Okumura

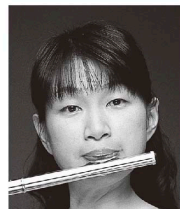
7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子氏に師事。第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。02年、デビューCD『愛のあいさつ』発表。一躍楽壇の注目を集める。以来Avex Classicsより数々のCDをリリース。国内の主要オーケストラや、世界各国のオーケストラとの共演を多数重ねている。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。使用楽器は1738年イタリア製カミリア・カミリー。



(C) 小島竜生

[フルート] 佐久間由美子 Yumiko Sakuma

1983年ランパル国際コンクール第1位。85年第1回神戸国際フルートコンクール第2位。N響、読売日響、東京都響をはじめ全国各地の主要オーケストラと共演。ソロ活動のほか、室内楽の分野ではフルート音楽の可能性を探る意欲的な活動が高く評価される。オイロス・アンサンブルメンバー。89年度村松賞、92年モービル音楽賞奨励賞受賞。現在、国立音楽大学および大学院客員教授。



[ピアノ] 横山幸雄 Yukio Yokoyama

第12回シヨパン国際ピアノコンクールにて歴代の日本人として最年少入賞を果たし、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞など数多くの賞を受賞。ポーランド政府より「シヨパン・パスポート」を授与。継続的に開催される自身による意欲的な企画は常に注目をあび、高く評価される。エリザベト音楽大学、名古屋芸術大学、京都市立芸術大学、山梨大学各客員教授。日本パレフスキ協会会長。



(C) ZIGEN

[ソプラノ] 伊藤 晴 Hare Ito

三重大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。2013年バリ地方音楽院修了。第9回藤沢オペラコンクール第2位。藤原歌劇団には、14年「ラ・ボエーム」のムゼッタでデビュー以降、「カルメン」ミカエラ、「ラ・トラヴィアータ」ヴィオレッタ、「ラ・ボエーム」ミミ、「蝶々夫人」タイトルロールで出演し、高い評価を得ている。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。三重県出身。



(C) Katsuhiko Kimura

[メゾソプラノ] 加納悦子 Etsuko Kanoh

東京藝術大学大学院修了。ドイツ国立ケルン音楽大学在籍中にケルン市立歌劇場オペラスタジオ研修生となり、94年から同歌劇場の専属歌手として40以上の演目に出演。その後もシュトゥットガルト州立歌劇場、シュヴェツィンゲン音楽祭、フランドルオペラ、ゲルギエフ・フェスティバル、ザンクトガレン歌劇場などの舞台上で活躍。22年新国立劇場「ばらの騎士」アンニーナに出演予定。二期会会員。



[テノール] 村上敏明 Toshiaki Murakami

国立音楽大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。第9回マダム・パタフライ世界コンクールグランプリ優勝。第40回日伊声楽コンクール第1位。藤原歌劇団には、「ラ・トラヴィアータ」アルフレード、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「リゴレット」マントヴァ公爵等、プリモテノールとして活躍。新国立劇場他全国各地で常に絶賛を浴びている。第15回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。東京都出身。



[バリトン] 上江隼人 Hayato Kamie

東京藝術大学卒業、同大学院修了。2005年江副育英会オペラ奨学生として、08年明治安田クリオティブ財団の奨学生として渡伊。06年ディマロ「Val di sole」イタリア音楽コンクール優勝。藤原歌劇団には、19年「ラ・トラヴィアータ」ジェルモンでデビューし、「リゴレット」タイトルロールでは喝采を浴びた。第24回五島記念文化賞オペラ新人賞、令和2年度文化庁芸術祭新人賞受賞。藤原歌劇団団員。千葉県出身。



[司会] 坪井直樹 Naoki Tsuboi (テレビ朝日アナウンサー)

慶應義塾大学法学部卒。アナウンサーとしてテレビ朝日入社。「ニュースステーション」「スーパーJチャンネル」など報道番組を担当。現在は早朝番組「グッド!モーニング」(月～金)メインキャスター。高校・大学時代は慶應義塾ワグネル・ソサイエティ・オーケストラに所属しヴァイオリンを弾く。これまでファミリーコンサートや音楽祭などの司会を数多く務める。2人の息子を持つ父親。



[合唱] 藤原歌劇団合唱部／二期会合唱団

[管弦楽] スーパー・クラシック・オーケストラ [コンサートマスター] 川田知子 Tomoko Kawada